

GIFU PHYSICAL THERAPY ASSOCIATION NEWS (公社) 岐阜県理学療法士会ニュース

らいちょう

No.112

HP:physiotherapy.gifu@gamma.ocn.ne.jp

「変 化」

岐阜県理学療法士会 副会長 木 村 信 博

新年を迎えて既に2ヶ月が過ぎましたが会員の皆様は如何お過ごしでしょうか?

この「らいちょう」が発刊される頃には、通常よりも早めの開催となった第25回 岐阜県理学療法学会が終って、学会長の熊木先生を始め準備委員の皆様もようやく肩の荷が下りてホッとされていることでしょう…ご 苦労様でした。

私が以前に「らいちょう」の巻頭文を寄稿したのが2年前で、その頃の時事状況といえば山中伸弥氏のiPS 細胞でのノーベル生物学・医学賞受賞、内村航平選手や村田諒太選手の金メダル受賞を筆頭としてメダルラッシュとなったロンドン五輪などがトピックでした。2年後の今回は青色 LED 開発で赤崎・天野・中村氏がノーベル物理学賞を受賞、ソチ五輪では羽生結弦選手の金メダル受賞、平野歩夢選手や竹内智香選手、あのレジェンド葛西紀明選手の銀メダル受賞等々と、前回のように日本人の素晴らしい活躍が話題となりました。かつての日本はノーベル賞受賞や五輪メダリストともに縁遠い印象でしたが、20世紀末の2000年にノーベル化学賞を受賞した白川秀樹氏やシドニー五輪の女子マラソンでゴールド・メダリストとなった高橋尚子さんを始めとするメダリストの皆さんから受賞種目やその頻度に変化があらわれてきたように思います。

2000年といえば「介護保険制度」が導入されてリハビリテーションを取り囲む保険医療の在り方が大きく変化し始め、小泉内閣時代の医療制度改革法案成立へ導かれ始めた年でもありました。2006年の診療報酬改定では保険制度始まって以来のマイナス改定となり、リハビリ部門においても次年度に異例の部分改定が実施されたとはいえ、リハビリ日数制限が設けられた事は比較的記憶に新しいところです。

私が職に就いた30年前は、リハビリテーション分野の人員不足の需要過多を補うべく国の「ゴールドプラン」政策に支えられて理学療法士養成が進み、この分野への参入が加速し始めた時代でした。ですから、その多くは需要を抱える急性期病院へ席を置くこととなり、対象となる疾患は整形外科と神経内科・脳外科部

	次
巻頭言 変化 (1) 平成 26 度 公益社団法人岐阜県理学療法士会 第 4 回理事会議事録 (3) 各部・委員会からの報告 (3)	会員の声 (7) 賛助広告 (9) 賛助会員 (11) 研修会案内 (12)

門が殆どで、入院してから自宅での生活が可能になるまで同一医療機関に入院して疾病治療から後療法までを担うといった形態が殆どでした。しかし、現在の分布状況は急性期だけでなく回復期や維持期医療機関を始めとして介護サービス施設や訪問リハビリ等々、対象疾病も呼吸器や循環器といった内部障害からガン、緩和ケアや認知症までと広範囲に渡ってその範疇となっていますし、単一医療機関での後療法は皆無となりました。更には急性期医療機関を経て回復期、維持期へといった流れも介護保険制度や病診医療連携等の変化によって急性期医療機関から自宅療養のパターンが急増したことで、私たちの求められる場所も変わり始めていると感じています。

2013年12月5日に「社会保障改革プログラム法案」が国会で可決・成立したことで医療サービス提供体制や医療保険制度の改革の順序・時期が法定化され、昨年5月15日には医療法改正案を含めた「医療・介護一体改革法案」が可決し、地域包括ケアの推進等が明言されました。ご存知のように「地域包括ケア」とは地域の実情に応じた仕組みを市町村や都道府県が中心となって医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が一体的に提供されるシステムであり、つい先日に厚生労働省から示された医療保険制度改革骨子(案)では、平成30年から国民健康保険財政運営が国から都道府県へ責任主体を移行するとされているところからも、依頼元となる地方行政とは密接な関係を築かなければなりません。本会では地方行政と介護・介護予防分野での連携強化や地域ケア会議、人財育成として地域包括ケアリーダー養成等に関して地域包括ケア推進委員会の岡村・岸本・馬場先生を中心に精力的に活動して頂き、第5-6期介護保険事業計画に備えています。私たちがこの分野に長けた職能団体であることを示せれば「地域包括ケアシステム」を通じて地方行政からの依頼が届く事となり、医療機関・施設・事業所等の枠を超えた新たな活動形態が必ずや増えていくと思います。今になって社会的に認められた公益社団法人である事が行政からの大きな信頼感となっていると思うと、取得に尽力して頂いた橋田前会長とそれを承認して頂いた会員の皆様に改めて感謝せざるを得ません。

また、2013年11月27日に厚生労働省医政局通知によって「障害を持たない人に対しても理学療法士の名称を使用することが許可」されたことで、介護予防分野でもある「予防理学療法」に対しても追い風が吹いており、この分野への参入も私たちの求められている場所となるに違いないでしょう。ただし、保険適用外の理学療法士活動を行っている一部の方々が疾病後遺症等に対して理学療法を実施する行為をホームページなどで宣伝されているようなので、この件に関しては正しい解釈が求められるところです。

これからの医療改革は「病気を治す」医療から「健康生活を維持する」医療へ転換されていく方向にあり「理学療法士=リハビリテーション(後療法)」は過去の概念となっていくのかもしれません。病気になったら「医療機関」、介護が必要になったら「在宅系や施設・居住系サービス」、健康な生活を維持するための「生活支援・介護予防」の全てを網羅する「地域包括ケアシステム」の中核的存在が理学療法士であるところを目指したいものです。

ノーベル賞受賞や五輪メダリストのように大舞台で「結果を出す」事、更にそれを「継続させる」には、各分野でのトレンドの移り変わりを敏感に感じ取って、常にメソッドやプロセスの研鑽を怠らず柔軟に変化させていく姿勢が良い結果に結びつくはずなので、本会も時代に取り残されることなく変化し続けられるよう努力・精進を続けていける団体にならなければなりません。その一環と言っては何ですが、3月1日に職能局研修会として「2015 年度 介護報酬改定(+2016 年度 診療報酬改定の動向)」として日本理学療法士協会 職能課主任の野崎典史氏、「あるべき姿への挑戦 ~理学療法士の未来~」として日本理学療法士連盟 青年部長の友清直樹氏(PT-OT-STnet 代表)をお迎えして、報酬改定や地域包括ケアシステムについてご講演を賜り、研修会終了後には意見交換会を企画していますので奮ってご参加ください(意見交換会は会場準備の都合で締切日が設けてあります)。詳しくは、F-net 配信および県士会ホームページにてご確認ください。

そう云えば、私の「らいちょう」寄稿のタイミングはノーベル賞や五輪以外でも「衆議院解散総選挙」の

タイミングにも一致していて、結果はご存知の通り自民圧勝による民主党からの政権奪還と与党3分の2超 議席獲得など強い自民党を印象付けられました。自民党自体の良い悪いは別として、これらの選挙結果のよ うに私たちも国民から多数の支持がもらえるような団体になれるよう変化、成長していきたいものですね。

平成 26 度 公益社団法人岐阜県理学療法士会 第4回理事会議事録

開催日時:平成 27 年2月1日(日)

午後1時30分より午後4時30分まで

開催場所:岐阜県水産会館 第2会議室

出席者: 植林優、舟木一夫、木村信博、吉川昌子、

堀信弘、和田範文、田中利典、山下恒彦、 村雲憲、小野晶代、岡村秀人、河合克尚、

棚橋一憲、伊藤友紀(書記)

欠席者:北村良彦、片田志保美(財務)

議 題:議題1. 新入会員報告、議案2. 平成26年 度補正予算案、議題3. 平成27年度事業計 画案、議案4. 平成27年度予算計画案、議

案5. 規約について、議案6. その他

議事

1. 新入会員報告:

平成 27 年 1 月 29 日現在、総会員数 1.309 名 休会 85 名 (計 1,394 名)

11/1~1/27新入会員4名(他2名申請中)

事務局:会員の構成は30歳以下で半数を超え、全体 の7%が休会者、その割合は3:1で女性が多い。 理由4割弱が出産・育児である。協会が来年度よ り育児休暇割を開始するに伴い県士会費の育児休 暇割の金額を設定する必要がある。協会は育児 休暇・シニア割が3,000円の為、同額にするか。

理事:印刷物の実費相当でよいのではないか。(1,500 円程度の為、1,000円とする)シニアも同額と のことで承認を得る。

2. 平成26年度補正予算案:

事務局: 3月の職能局・政治連盟の研修会講師料(承認)

- 3. 平成27年度事業計審議:平成27年度子ども福 祉機器展進捗報告(吉川)
- 4. 平成27年度予算案審議:

事務局:来年度より年会費が8.000円から10.000円 に上がり、県より地方公共団体補助金(予定) の助成があるため収入増額が認められる。支出

- では、東海北陸学会負担金の増加・研修や学会 参加費徴収に伴う会場使用料の増加などで収支 は同等レベルである。資産調達や設備投資予定 はない。(承認)
- 5. 各規程について:福利厚生事業の内規、会員活 動助成のルール、会員の結婚届等(承認)

重要なお知らせ

<会費について>

平成25年度臨時総会第6号議案で決議されました通り、<u>平成27年度より年会費が1万円に変更されます。</u>会費の支払いは協会の指定する方法で行われます。楽天カードからの引き落とし時期等につきましては、協会からの広報をお待ちください。

<協会年会費割引制度導入について>(日本理学療法士協会ホームページより抜粋)

このたび、2015 年度年会費より「育児休業割引」と「シニア割引」が導入されることになりました。 対象の会員様におかれましては、ぜひご活用頂ければ幸いです。詳細をご確認の上ご申請ください。 申請方法:只今準備中です。今しばらくお待ち下さい。2月中旬より受付開始予定

<県士会年会費割引制度導入について>

公社)日本理学療法士会の会費割引制度導入にあたり、公社)岐阜県理学療法士会でも年会費の育児休業割引(シニア割引)を導入致します。割引額は9,000円で育児休業中の年会費は1,000円となります。休会とは異なり在会扱いとなりますので、各種刊行物は通常通り郵送され研修会等への参加資格も保たれます。手続きは協会年会費割引制度に準じますので、協会ホームページで確認の上協会マイページから申請をお願いいたします。

<会費納入のお願い>

平成27年1月時点で40名程度の会員が年会費未納となっております。県士会の活動は皆様の会費によって支えられております。御理解をいただき速やかな会費納入をお願い致します。尚、納入方法等の問い合わせは 公社)日本理学療法士協会 (代表03-5414-7911)へお願い致します。

お知らせ

厚生部長

各務原リハビリテーション病院 岸 本 泰 樹

発行

5

来年度より厚生部では、会員の福利厚生事業にいっそう注力していきたいと思います。厚生部の事業 を改めてご案内いたします。

①慶弔の際の各種手配

- ・災害見舞金の支払い:会長の判断による。
- ・病気見舞金の支払:会員が1ケ月以上の病気療養をした場合5,000円を給付する
- ・結婚のお祝い:会員の結婚に際し祝いの品(約3,000円分のカタログギフト)を贈る。 (本人による、別紙「結婚の届出書」の提出が必要)

※これまでの祝電に代わって27年度から対応します。

- ・弔電:会員の両親、配偶者、子供死亡の場合。会員外は会長が必要と認めた場合。
- ・ 弔慰金:協会本部より 10,000 円支給。
- ・供花:会員本人に不幸があった場合、供花を供える。
- ・その他:会長が必要と認める事業(休会中の会員は会長決済)。

電報(弔電の台紙は1,000円~1,500円程度。文字数で+1,000円程度) 供花(15,000円程度)

②福利厚生事業助成制度

27 年度より始まる新しい事業です。会員有志によるスポーツ大会・文化交流会など、会員間の良好な交流を促進し、本会の発展に寄与すると認める活動に対し活動費の一部を助成します。別紙「厚生部助成申請のルール」、「活動費助成申請書」をご確認いただき、事務局に申請してください。理事会にて検討の上、会長決済にて承認された場合助成されます。

公社)岐阜県理学療法士会 厚生部福利厚生事業会員活動助成のルール

当事業は、公社)岐阜県理学療法士会が、当会会員に対する福利厚生を目的とするものであり、会員有志によるスポーツ大会・文化交流会など、会員間の良好な交流を促進し、本会の発展に寄与すると認める活動に対し活動の支援を行なうものである。

<基本事項>

- ・支援の対象は会員を含む団体であること。
- ・支援の内容は活動費に対する助成などとする。
- ・活動費にはイベントに係る施設使用料などとする。

<活動内容について>

- ・活動を主催する担当者が会員であること。
- ・活動への参加者のうち会員の占める割合が3分の1以上であること。
- ・活動終了後、速やかに活動結果および収支内容を報告し、会員その他に向けた情報発信にも努めること。(報告のない場合は助成を取り消す場合がある)

<助成内容について>

- ・助成は申請が受理された活動のみに対して行なう。
- ・助成金の支払いは活動終了後とする。(活動に係った領収書のコピーを提出)
- ・助成額は申請額の2分の1 (上限10万円)を基本とする。
- ・その他不測の状況に応じた対応は会長の判断による。

<申請手続き>

- ・申請を希望する会員は、所定の申請用紙をもって事務局へ申請すること。
- ・活動にともなう経費の収支計画がなされ、申請書に明記されていること。
- ・申請時、参加者名簿(会員については会員番号を明記)を提出すること。

公社) 岐阜県理学療法士会 厚生部 (平成27年4月1日)

第3回 GPTFC 岐阜県内理学療法士 病院対抗フットサルカップ

~開催要項~

日時:平成27年4月12日(日)9:00~15:00予定

場所:岐阜県内のフットサル施設 / 体育館で調整中

参加資格:岐阜県内の病院・施設に働く職員で構成

されたチーム

岐阜県理学療法士会員を3名以上含むこと

2施設以上の合同チームも可

募集チーム数:10 チーム

(うち、個人参加 1チーム)

参加費:未定

大会形式:ミックス(女性を1名以上含むこと)

予選リーグ戦後、決勝トーナメント

表彰:優勝、準優勝、3位、MVP (男女)

主催/申し込み先:大垣中央病院

リハビリテーション科

E-mail: ogakichuo_pt@yahoo.co.jp

FAX: 0584 - 81 - 1388

※本大会から、県士会の福利厚生事業として助成を 受けられることになりました。

そのため、参加資格が「チームに県士会員3名以 上含む」となっていますのでご注意ください。

中濃支部 リハビリフェア開催!! ~ 実施報告 ~

関中央病院 リハビリテーション科 木 村 英 司

実施日時:平成26年11月30日(日)

13 時~ 16 時

会 場:サンサンシティマーゴ

2階 夢広場 (関市)

利用者数:約65名(内、高齢者7名、

当院よりさくら5名)

スタッフ:13名(内、企業様2名)



日々の業務におきまして諸先生方、ますます御健 勝のこととお慶び申し上げます。

先生方はショッピングモールと聞くと、どこを思い出しますか?私はAEONを思い出します。今回、そのAEON(関市)のイベント会場(面積 96㎡→テニスコートの約1/2の広さ)にて、中濃支部主催リハビリフェアを開催致しました。テーマを「理学療法って何?」と置き、普段行っている理学療法を深く知って頂けるよう、活動を行ったため、報告致します。

その具体的な内容としまして、本イベントに興味を持ち、足を止めて下さった利用者様に スタッフである理学療法士が一人一人個別にて対応し、「理学療法」とは何かをお伝えするといった周知活動を実施し、相談や問診を行いました。その上で、時間のある利用者様には体力測定・評価として、握力、TUG、10m歩行テスト、Functional Reach、片脚立位、CS-30、背筋、肺活量を測定させて頂きました。そ

れらを元に全国的な平均値などと照らし合わせ、 現状をお伝えするとともに、理学療法では徒手的な 治療や物理療法等の道具を使用することなど、どの ようなことをして行っているのか。また、在宅での 自主的な運動も含め、散歩等の歩行やセラバンドの 使用をどのようにすると良いかなど、指導を行いま した。更には、福祉用具や病院での評価機材の話も 交えながら、 相談やアドバイス等もさせて頂きま した。

その結果、スタッフ一丸の頑張りもあり、老若男 女問わず、約60名もの地域の方々にお時間を頂き、 理学療法を知って頂け、大盛況に終わったのではな いかと感じております。

ここで相談を頂いた中で、質問を受けた例を紹介 致します。「理学療法ってどのようにしたら受けられるの?」、「マッサージする人とは何が違うの?」 などもお聞きしました。まだまだ、広く周知は必要 だと、私自身が感じる反面、限られた地域にも関わらず、「息子が理学療法士なの。」との話も聞け、身近な存在にもなってきているのは確かだと感じました。

更に感激した点としまして、今回イベント中に迷子のお子様を見つけ、迅速に対応して頂いた先生もみえました。困った人を助けたいという思いは理学療法士として、素晴らしい行動であると感じたことと、休日にも関わらず、必死に周知活動等を行って頂いた各先生方には本当に頭が上がりませんでした。

最後に、今回このような機会を与えて頂きました、 中濃支部公益事業部担当 関中央病院 伊藤あかり先 生、当日もスタッフとしてお支え頂きました、中 濃支部長 東可児病院 岡崎 智信先生はじめ、私 の拙い企画内容にも一生懸命に取り組んで頂きまし た各先生方(病院名、氏名)、企業様を以下に記し、 この場をお借りして感謝の意を申し上げます。

太田病院 林祐弥、前田泰宏

関中央病院 井上泰基、小島浩資、長縄昌也

中濃厚生病院 土屋友香理、古川元康

東可児病院 大竹一輝、岡崎智信、村田耕一

五月商店 西久保豊

(50音順、敬称略)

く会員の声>

「今までとこれから」

(医) 仁寿会 サニーサイドホスピタル井出 早紀子

15年前、当院は岐阜県多治見市の閑静な山の中に 東濃地区初の回復期リハビリテーション病棟としてス タートしました。私が就職したての頃は日々の業務を こなすことや自分の技術を磨くことに精一杯だったこと しかあまり記憶にありません。あれからちょうど 10年、 仕事内容、同僚の顔、自分のおかれる立場や考え方 もずいぶん変わりました。私事ではありますが、この 節目の年にらいちょう会員の声に掲載の機会をいただ いたのも何かの縁と思いますので現在の当院の紹介も かねて書かせていただこうと思います。

当院の50床の入院病棟では近隣の急性期病院と共 に地域連携クリティカルパスを運用し、自宅訪問、介 護者指導、情報提供を行いながら早期に在宅復帰・ 社会復帰が実現するよう治療・訓練を進めています。 土地柄もあってか高齢者が多く、退院後の患者を支え る環境も老老介護・認認介護にも直面しています。地 域包括ケアシステムの構築を目指した法改正が行わ れ、当院も今後は包括的かつ継続的にサービスを提 供できるように介護保険の分野も進めています。訪問 リハビリテーション部門では入院中の高次脳機能障害・ 認知症患者などと介護者を対象として実際の在宅生活 の場での訓練、ご家族・介護者への指導、訓練を期 間限定して行い、維持期のサービスに移行しています。 また平成27年度に医療保険下で維持期のリハビリ テーションが原則打ち切りの方向性が厚生労働省より 示され、維持期においてもリハビリテーションを必要と される患者が「リハビリ難民」とならないよう6~8時 間型デイケアに加えて、昨年度、1~2時間型デイケア を東濃地区で初めてスタートさせました。近年では東 濃地区でも様々な特長を備えたデイサービスなどが充 実してきていて、違いは?という質問が患者やご家族 から聞かれるようになっている今日この頃。当院のデイ ケアは心身機能の維持回復を図るためチームアプロー チを行い、生活の安定が得られてきた利用者に対して デイサービスへの移行または終了し家庭や社会参加を 促すような回転型デイケアを意識してサービスを提供し ています。

思者や利用者の機能を高めること、チームアプローチなど業務を通して経験してきました。後輩たちの成長も感じ、社会人としても理学療法士としてもまだまだ未熟な自分への課題が山のようにあります。諸先輩方の背中を追いかけるために、いい意味でのプレッシャーも感じながら切磋琢磨して技術を磨き、研鑽していきたいと思っています。

最後になりましたが、今後も会員の皆様には様々な 場面や形でご指導・ご支援いただくと思います。今後 ともよろしくお願いいたします。

一会員の勝手な想い

医療法人 德洲会 大垣徳洲会病院 辻 量 平

西濃地区大垣にある病院で勤務しています。この度 「会員の声」の依頼を受けたので誠に勝手ながら自分 の思っていることを書きたいと思います。

滋賀県で就職し、2010年から岐阜の地で働く事となった時、岐阜の学校を卒業したので同級生との関係が強まるかな?と考えていましたが、実際はそうではありませんでした。殆どが他県で勤務しておりなかなか会うことができない状態でした。しかし、近隣施設に卒業校の先輩や後輩がおり、地域での繋がりは強まることが多くなりました。また、たまたま近所にお住いの先輩言語聴覚士も公私ともに良くして頂きました。県士会の支部活動も微力ながら協力させて頂き、地域の業界内に知り合いが増えて現在に至ります。

セラピストとしてまだまだ成長途中であり、興味のある分野への挑戦は続けていこうと思います。集中治療、呼吸療法、循環器リハ、脳卒中、がん、緩和などなど挙げればきりがありません。理学療法やリハビリテーションをより深く理解し地域に貢献できる体制を手に入れたいです。その為には単独では機能できないことは承知しております。教育や体制構築について準備が必要です。個人としての知識向上や技術促進は当然必要ですが、周囲とチームとなってシームレスな関係

性が必要と感じています。

支部の活動を通じて、組織の在り方や方向性、チームワークなど学ぶことが多く自己の発展に有意義であると感じています。職場や家族も個人としてまたチームとして良いものになるよう、経験を活かし育んでいきたいと思います。ということは、会員一人一人が県士会活動にもっと積極的に取り組んでいってはいかがかな…?と思うこともあります。確かに県士会への想いは各個人あると思いますが、まず支部での協力体制が組織をもっと育んでいくんじゃないかなと思います。

地域貢献や理学療法士の広報、リハビリテーションへの理解など積極的に取り組み、自分たちの仕事に 敬意と誇りを持って実践していくことで、提供先への 豊富な効果をお渡しできると思います。その為に臨床 で育まれる人材をより豊かにする組織であることを期 待しています。

「会員の声」として正しい内容か不安ですが、現状で思うことを素直に記させて頂きました。自論ですので賛否両論あると思いますがご理解ください。

最後まで読んで頂き深謝します。これからの会員の皆様と県士会が成長し発展出来る事を願ってやみません。

会員の皆様へ

現在、最新の協会&県士会ニュースを「岐阜県理学療法士会」フェイスブック&ツイッターにて発信しています。

是非、フェイスブックで「いいね!」、ツイッターで「フォロー」していただき、情報を共有しましょう。

「岐阜県理学療法士会」で検索していただくか、県士会ホームページから入ることができます。

ご協力よろしくお願い申し上げます。 m(__)m

フェイスブック

https://www.facebook.com/gifupt

ツイッター

https://twitter.com/gpta2012

賛 助 会 員

会 社 名 ・ 施 設 名	電話番号
有限会社 加納ビジネス 〒 500-8456 岐阜市加納大黒町 2 - 32	TEL 058-273-3007 (代)
有限会社 中部義肢 〒 486-0911 愛知県春日井市西高山町 3 丁目 16 - 12	TEL 0568-34-7143
岐阜保健短期大学 〒 500-8281 岐阜市東鶉 2 丁目 92 番地	TEL 058-274-5001
有限会社 名西技術所 〒 452-0902 愛知県清須市助七美里 50 番地	TEL 052-400-1118
株式会社 松本義肢製作所 〒 485-8555 愛知県小牧市大字林 210 - 3	TEL 0568-47-1701
特定医療法人社団慶桜会 東可児病院 〒 509-0214 可児市広見 1520 番地	TEL 0574-63-1200
学校法人誠広学園 平成医療短期大学 〒 501-1131 岐阜市黒野 180	TEL 058-234-3324
中部学院大学 〒 501-3993 関市桐ヶ丘 2 丁目 1 番地	TEL 0575-24-2211
個 人 名 細 田 和 義	

会員の結婚届出書

送信日:(

会員名:	会員No:			
所属:	結婚(入籍)日:	年	月	日
連絡のとれる電話番号:()		
お祝い品(カタログギフト)の送付先住	所			
(〒 -)				

送信先 FAX→ 058-277-6166

(岐阜県理学療法士会事務局)

年 月

日)

申請時の注意点

- ・公社)岐阜県理学療法士会の会員であり、会費に未納がないこと
- ・広報誌「らいちょう」に名前が載ることを了承していること
- ・本人が申請すること
- ※不正発覚時は相当金額の返還が発生します。

問い合わせ先:厚生部 岸本泰樹 各務ヶ原リハビリテーション病院 058-348-8485 mail:reha@seidoukai.or.jp

(平成27年4月1日 厚生部)

厚生部福利厚生事業における活動費助成申請書

以下の活動計画における活動費の助成を申請いたします。

	申請日:(平成	年	月	日)			
申請者氏名	所属						
活動名							
申請者連絡先(- -)						
活動内容の概要(日程、活動場所なども明記)							
助成対象となる活動費の内容 (例:○○運動場の利用料金 ×××円)							
	合計 ¥						
連絡事項							

※助成額は申請額の2分の1を基本とする(上限10万円)

申請先:公社)岐阜県理学療法士会事務局 $F A X \rightarrow 058-277-6166$

編集後記

⁹508

らいちょう 112 号作成に当たり、巻頭文・会員の声の原稿依頼を快諾して、ご協力下さいました、木村信博氏、井出早紀子氏、辻量平氏に感謝致します。この場を借りて、お礼申し上げます。

2015年が始まりもう2ヶ月が経とうとしています。(早いなー・・・)

前に編集後記で新しい年のカレンダーをめくり連休、祝日を探し遊ぶ予定を立てるというお話を覚えていますでしょうか?

今年は何と!9月にシルバーウィークという連休があります。

みなさんお気づきでしたでしょうか?私は今頃からワクワクし9月が来るのを楽しみにしています。私が限界まで遊ぶ季節は秋だからです。

カレンダーをめくり四季を想像しながら充実した今年の計画を立ててはいかがでしょうか? 歳をとっても遊び心は忘れずに (K)

公告掲載のご案内

士会ニュース公告掲載のお問い合わせ・申し込みにつきましては 広報部までお願いいたします。

広報部

〒 503-2417 揖斐郡池田町本郷 1551-1 医療法人社団橘会 新生病院 リハビリテーション科 伊藤康行

TEL.0585-45-3161 FAX.0585-45-3255

E-mail: shinsei4@octn.jp

2015. 2. 21

発行人: 公益社団法人 岐阜県理学療法士会

会長 槇 林 優

事務局: 〒500-8384 岐阜市藪田南1丁目 11番 12号

岐阜水産会館 601 号室

TEL·FAX (058) 277 - 6166

編 集:伊藤康行 印刷所:(剤)いすくら